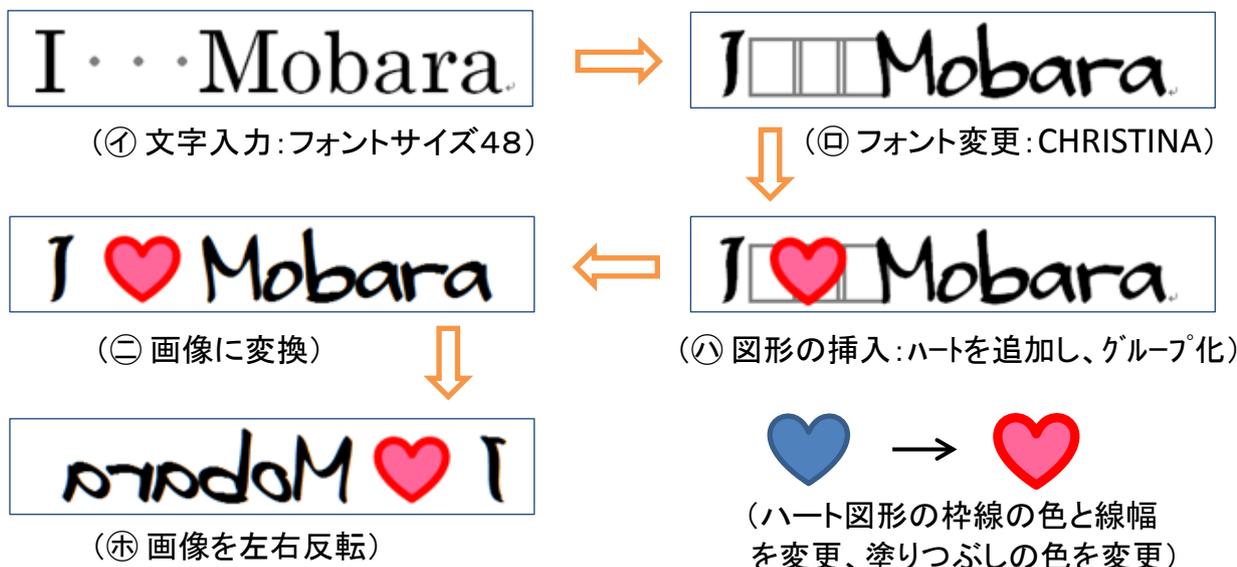


# 文字・絵柄を反転する(Tシャツプリント用)

「アイロンプリントペーパー(アイロン転写紙)」を使用すると、Tシャツやハンカチなどに自分の好きな絵柄や文字を転写することができます。手順:①絵柄や文字などPCでデザインを作成。②デザインを反転する。③アイロン転写紙に印刷する。④Tシャツにアイロンで転写。ここでは、Tシャツプリント用に作った絵柄や文字のデザインを反転する方法を学習しましょう。

## 1. ワードを起動し、転写用の文字や画像などデザインを作成する。

(1) デザインA:「あいらぶもばら」を英文字と図形で作成します(テキストボックスを使用)。

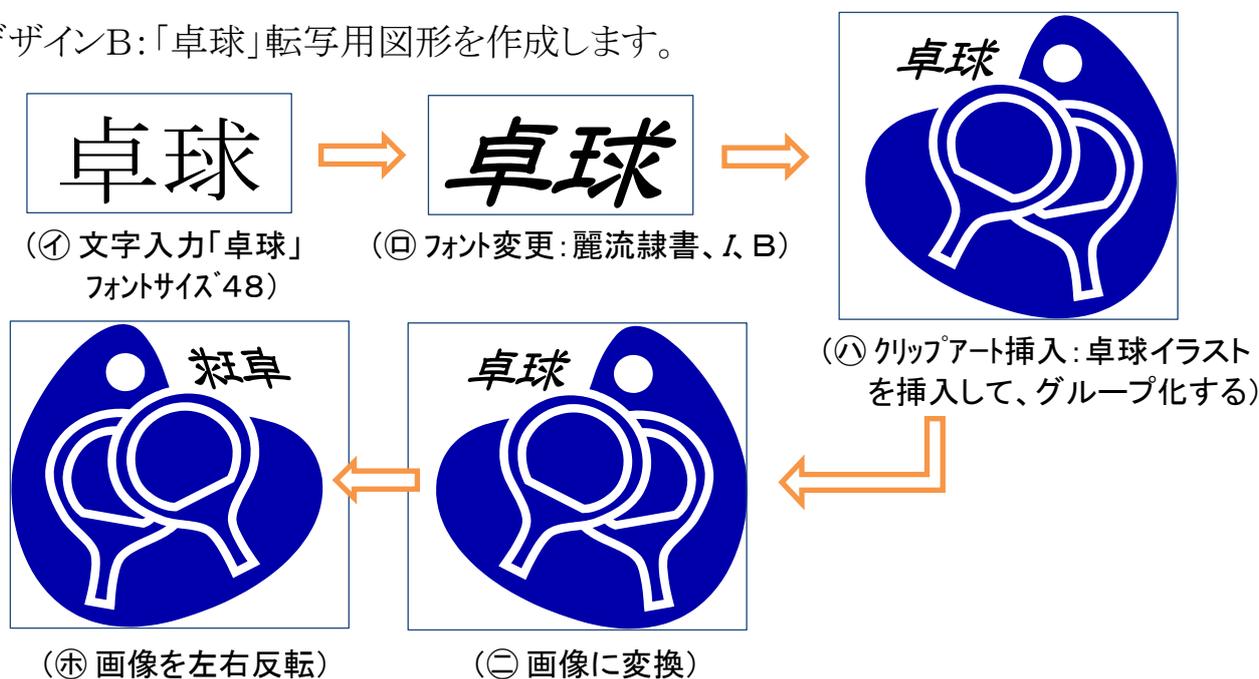


備考1: 画像に変換するには、「コピー」⇒「形式を選択して貼り付け」⇒「図(拡張メタファイル)」⇒「トリミング」(必要に応じて)します。

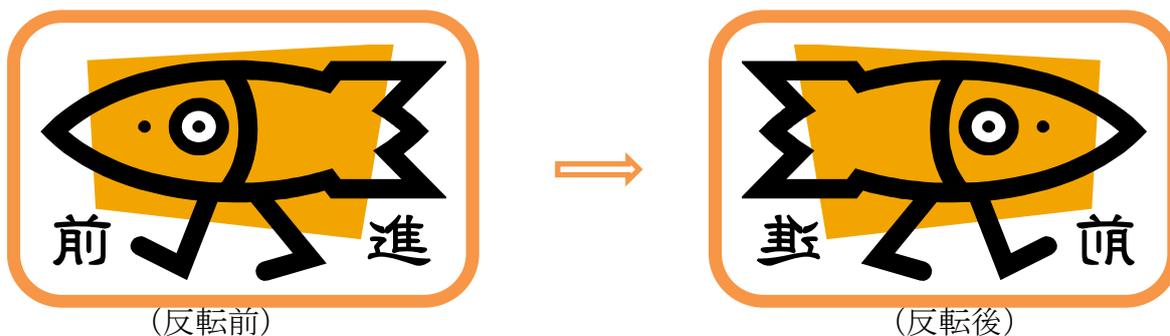
または、「画面コピー(PrtSc)」⇒「貼り付け」⇒「トリミング」でもOK。

備考2: 画像を左右反転するには、「描画ツール・書式」⇒「回転」⇒「左右反転」とします。

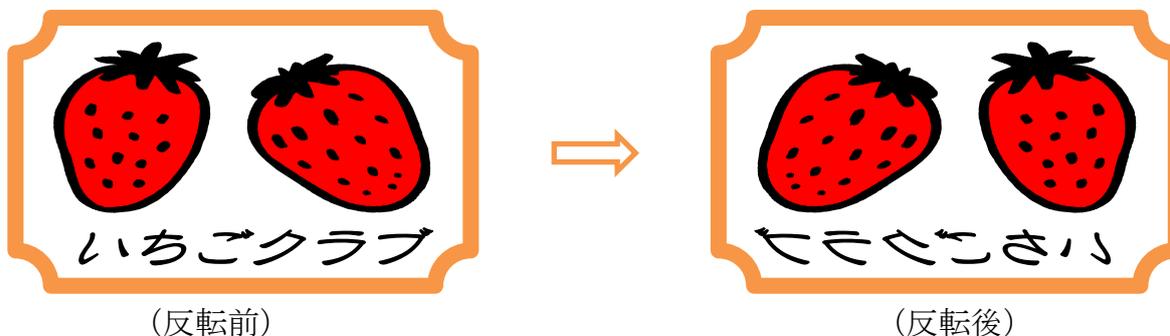
(2) デザインB:「卓球」転写用図形を作成します。



(3) デザインC: 前進 (フォントサイズ48、フォント「麗流隷書」、クリップアート「ロケット」)



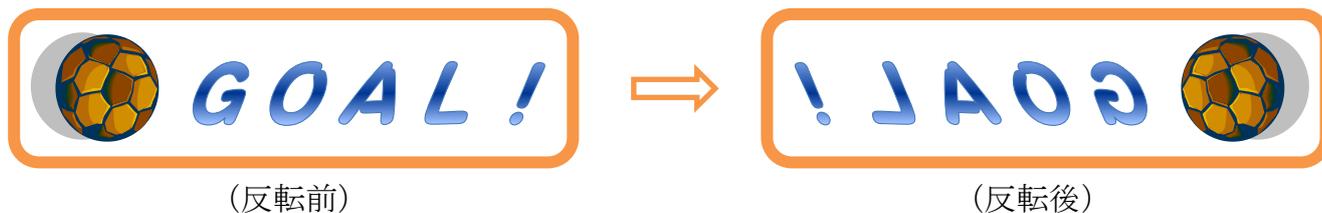
(4) デザインD: いちごクラブ (フォントサイズ「48」、フォント「麗流隷書」、クリップアート「苺」)



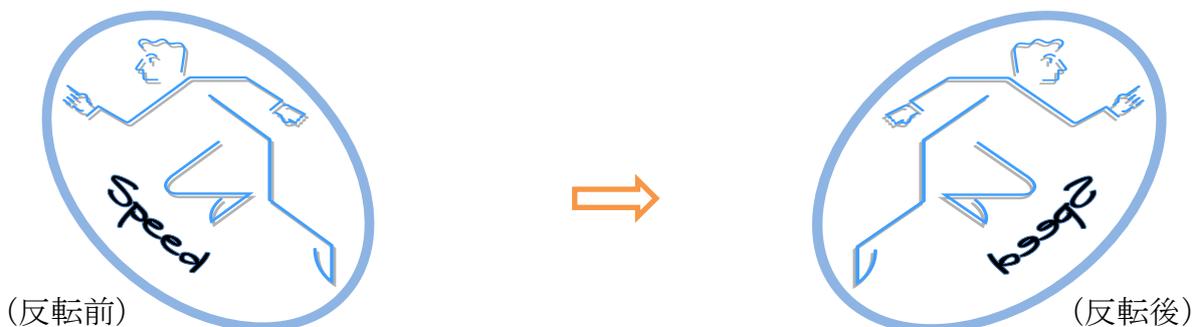
(5) デザインE: ゴール! (ワードアート・フォントサイズ「60」、フォント「富士ポップ」、クリップアート「サッカー」)  
< 枠なし >



< 枠付き >



(6) デザインF: スピード (フォントサイズ「60」、フォント「CHRISTINA」、クリップアート「走る」)



以上のように、ワードでTシャツプリントのデザインを作成したら、「プリントデザイン集」として「名前を付けて保存」してから、一旦ワードを終了します。

備考3: 「グループ化」がうまく行かない場合は、ワードではなく、エクセルに切り替えてデザインを作成しグループ化してください(それでもだめな場合は文字部分だけで画像に変換・反転してください)。

2. 「アイロンプリントペーパー(アイロン転写紙)」への印刷: 使用するアイロン転写紙のサイズに合わせて、ワードを新規に開き直し、上記1で作成したデザインを配列させます。

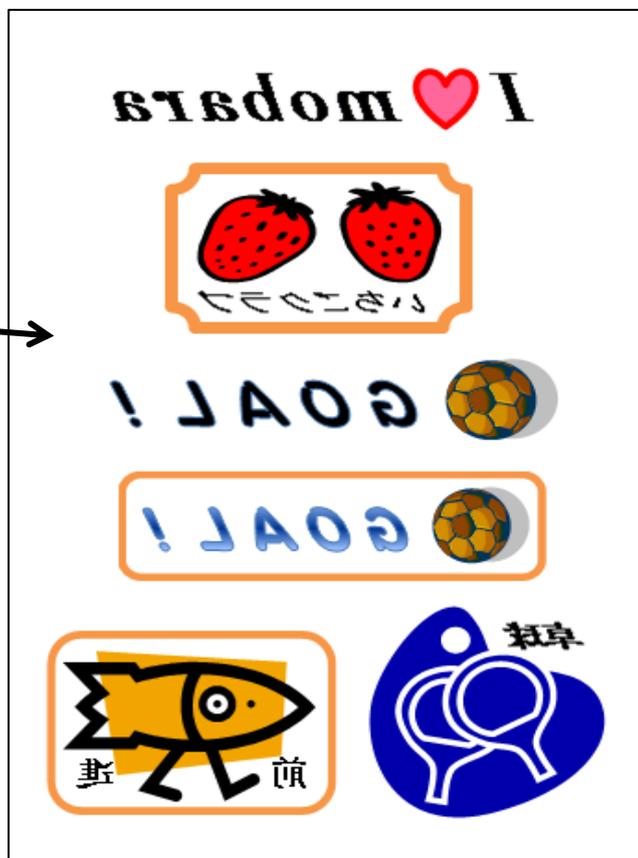
<手順1>アイロン転写紙の準備: アイロン転写する大きさを考え、アイロン転写紙を「A4」や「はがき」など適当なサイズのものを購入します。―― 【注1】

<手順2>ワードのページ設定: ワードを新規に開き、ページ設定で手順1のアイロン転写紙のサイズに合わせます。ここでは「はがき」サイズとして進めます。

<手順3>ワードに転写画像を配列:

1項であらかじめ作成しておいた「プリントデザイン集」を開き、適当なデザインをコピーして、新しく開いたワードに貼り付けます。貼り付け方には、次のように(イ)～(ハ)がありますが、ここでは(ハ)とします。

- (イ) デザインを一つだけ大きく貼り付け
- (ロ) 同じデザインを複数貼り付け
- (ハ) 多数の異なったデザインを貼り付け



<手順4>アイロン転写紙に印刷:

インクジェットプリンターにアイロン転写紙をセットして通常印刷をします。―― 【注2】

<手順5>Tシャツに転写: 印刷したデザインを切り抜いて、印刷面をTシャツ面に合わせ、アイロンを使って熱転写します。

=====

【注1】: 「アイロンプリントペーパー(アイロン転写紙)」は、「反転」印刷を行うものだけではなく、通常の「正像」で印刷を行うものもあります。

「反転印刷」用には、右図のような注記が入っています。

【注2】: 最近のプリンターは、「反転」印刷の機能を持っているものが出ています。「プリンターのプロパティ」→「用紙の種類」をチェックし、その機能があるかどうかを確認しておきましょう。



\* エプソンプリンター: 「用紙の種類」→「アイロンプリントペーパー」

\* キヤノンプリンター: 「用紙の種類」→「Tシャツ転写紙」 ―――― 【注3】

この用紙選択ができれば、デザインを反転させる必要はありません。通常通りに「正像」で印刷すれば、自動的に「反転印刷」が行われます(一般用紙へのテスト印刷で確認下さい)。

【注3】: 用紙「はがき」、用紙の種類「Tシャツ転写紙」とした際に、「この組合せは推奨しない」とのメッセージが出た場合は、「変更しない」をクリックしてそのまま印刷します。